

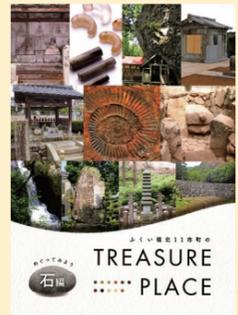


# 郷土歴史資料館 だより



## 巡回展 「石の文化をめぐってみよう！」

嶺北の11市町が連携し、それぞれが一押しする自然地形、化石、出土した石製品、建築資材など、様々な「石」を紹介する、巡回展「石の文化をめぐってみよう！」を開催します。



▲ 昨年のパンフレット

これは「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン事業」にて昨年度発行した「石編」パンフレットに使用された写真のパネル展となります。夏から冬にかけて、福井市を皮切りに各市町を巡回しており、あわら市には10月にやってきます。

パンフレットは会場<sup>※</sup>で無料配布しています。1週間の限定開催ですのでお見逃しなく。

と き 10月5日(火)～10月10日(日)  
と ころ 郷土歴史資料館 レストスペース  
入 場 料 無料

## 資料館イベントのご案内

### ① 秋季企画展関連講演会「金津奉行のおしごと」

南金津にあった奉行所(現在の六日区 市姫荘周辺)に常駐し、金津宿・三国湊をはじめとする九頭竜川以北の福井藩領を管轄した「金津奉行」の日々の仕事についてご紹介します。

と き 10月3日(日) 13時30分～15時  
講 師 堀井 雅弘氏 (福井県文書館古文書調査専門員)

### ② 資料館講座「山口喜三太先生を偲んで」

山口喜三太氏(1913～1996)は、市内の小中学校の校長や公民館長を務めるなど、教育に尽力されただけでなく、執筆活動も行われました。本講座では山口氏の文学作品を朗読し、往時の先生を知る方々がその思い出を語ります。

と き 10月17日(日) 13時30分～15時30分

#### ①、②共通

と ころ 金津本陣 IKOSSA 3階大ホール  
参 加 費 無料  
定 員 各30人  
(事前申し込み、9月18日(土)受け付け開始)



山口喜三太氏

郷土歴史資料館 (金津本陣 IKOSSA 2階)  
休 館 日 月曜日・第四木曜日 (祝日の場合はその翌日)

開館時間 9時30分～18時 (最終入館 17時30分)  
問 合 せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp



## マイナンバーカードに関するお知らせ



### これからカードを申請される皆さまへ

### 福井県マイナンバーカード取得キャンペーン「マイナでうマイナ!!」が始まりました。

令和3年5月1日から令和3年12月31日までにマイナンバーカードの交付申請をした人を対象に先着70,000人に「いちほまれ」と「福井のうまいもの」をプレゼント!

この機会にぜひ、マイナンバーカードの申請をお願いします。

<b>A コース 海の幸セット</b>	<b>B コース 山の幸セット</b>	<b>C コース 里の幸セット</b>

問合せ マイナでうマイナに関すること  
キャンペーンコールセンター ☎ 0120-409-291  
マイナンバーカードに関すること  
市民課 ☎ 0776-73-8014  
マイナポイントに関すること  
政策広報課 ☎ 0776-73-8005

**応募方法** 市民課窓口で、マイナンバーカード交付時に応募はがきをお渡しします。必要事項と希望のコースを書いて、ポストに投函してください。

令和3年5月1日以降に、マイナンバーカードの交付申請を行い、既にカードの交付を受けた人は、市民課の窓口で応募はがきをお渡ししますので、ご連絡ください。

※ 先着70,000人に到達した時点で終了。



▲ マイナンバーカード総合サイト



▲ マイナでうマイナ(福井県HP)

## 9月10日は下水道の日



### 下水道はなぜ必要なの?

下水道の整備が求められた昭和50年ごろは、台所やお風呂などから排出される生活排水や、工場などから排出される産業排水が、直接排水路や河川に流れていました。トイレも水洗ではなく汲み取り式が多く、悪臭などが発生していました。下水道は、こういった河川や海などの公共水域の汚染を防ぎ、悪臭や蚊などの発生を抑えてくれ、皆さんの生活環境を清潔に保つために重要な役割を担っています。

### 下水道の大切な役割!

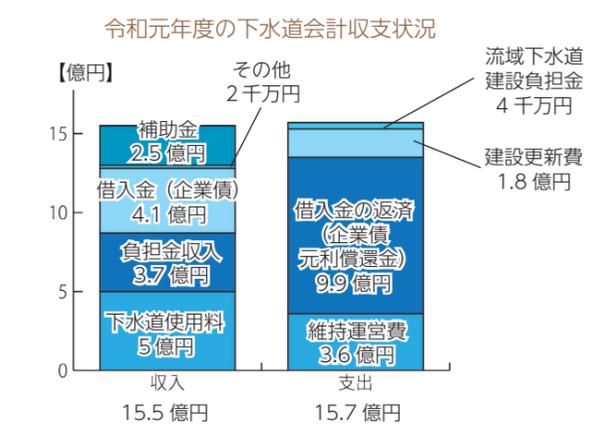


### あわら市の下水道会計は大丈夫?

あわら市の下水道は昭和55年に整備を開始しました。環境意識が高まった昭和末期、早急な整備を求められたため、当時の旧芦原町・旧金津町は多額の借入をして集中的に下水道を整備しました。その結果、令和2年度末時点で下水道普及率は96.3%となり、河川や海の水の汚れは減り、悪臭などの発生も抑えられました。

下水道管の耐用年数(壊れずに使用できる期間)は一般に50年と言われており、最も古い管の耐用年数が近づいてきています。老朽化した下水道管は排水機能の低下だけでなく、道路陥没などの事故を引き起こす可能性もあるため、早急に耐用年数を延ばす長寿命化工事や更新工事を計画的に実施しなければなりません。

しかし現在、下水道会計は、早急な整備を行った当時に借りた多額の借入金の返済に追われ、さらには節水意識の向上や人口減少により年々下水道使用料収入が減っています。本来下水道会計は、下水道使用料などの収入で運営しなければなりません。一般会計からの補助金なしでは経営が立ち行かない状態です。このような中で長寿命化工事や更新工事を計画的に実施し、皆さまに安定した下水道サービスを提供するために、今後も下水道使用料の改定を定期的に検討する必要があります。下水道会計の健全性を維持し、下水道サービスを安定して皆さまにお届けするために、ご理解いただきますようお願いいたします。



### 下水道に接続しましょう!

下水道の処理区域内にお住まいの人は、下水道への接続が法令で義務付けられています。接続していない世帯に、今後調査を行いますので、ご協力よろしくお願いします。

台所やお風呂などの水回り、浄化槽を使用している水洗便所	下水道の供用開始から6カ月以内
くみ取り便所	下水道の供用開始から3年以内